



XENYX QX602MP3

Premium 6-Input 2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps,
British EQs, MP3 Player and Multi-FX

JP

JP

安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

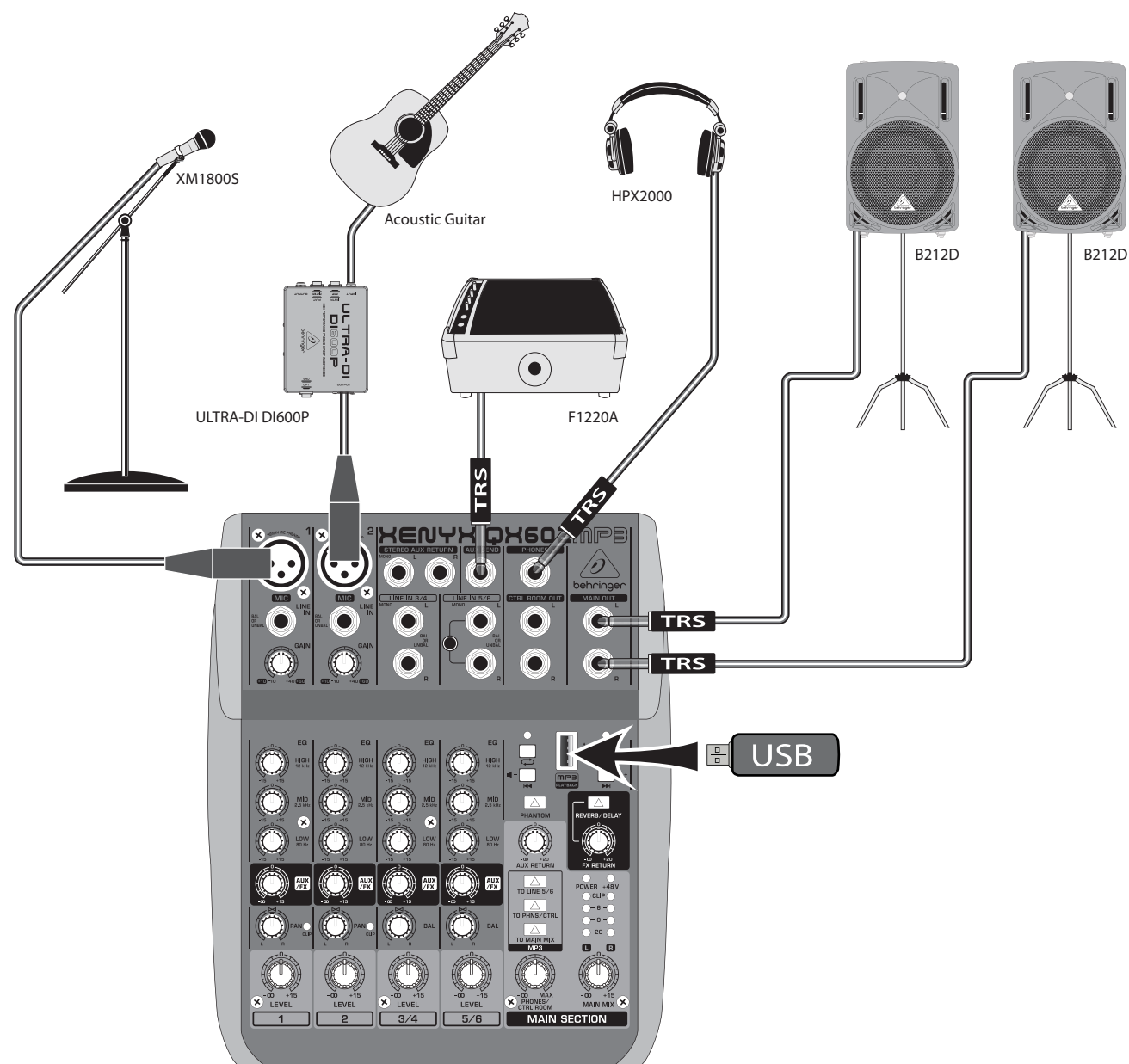
限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

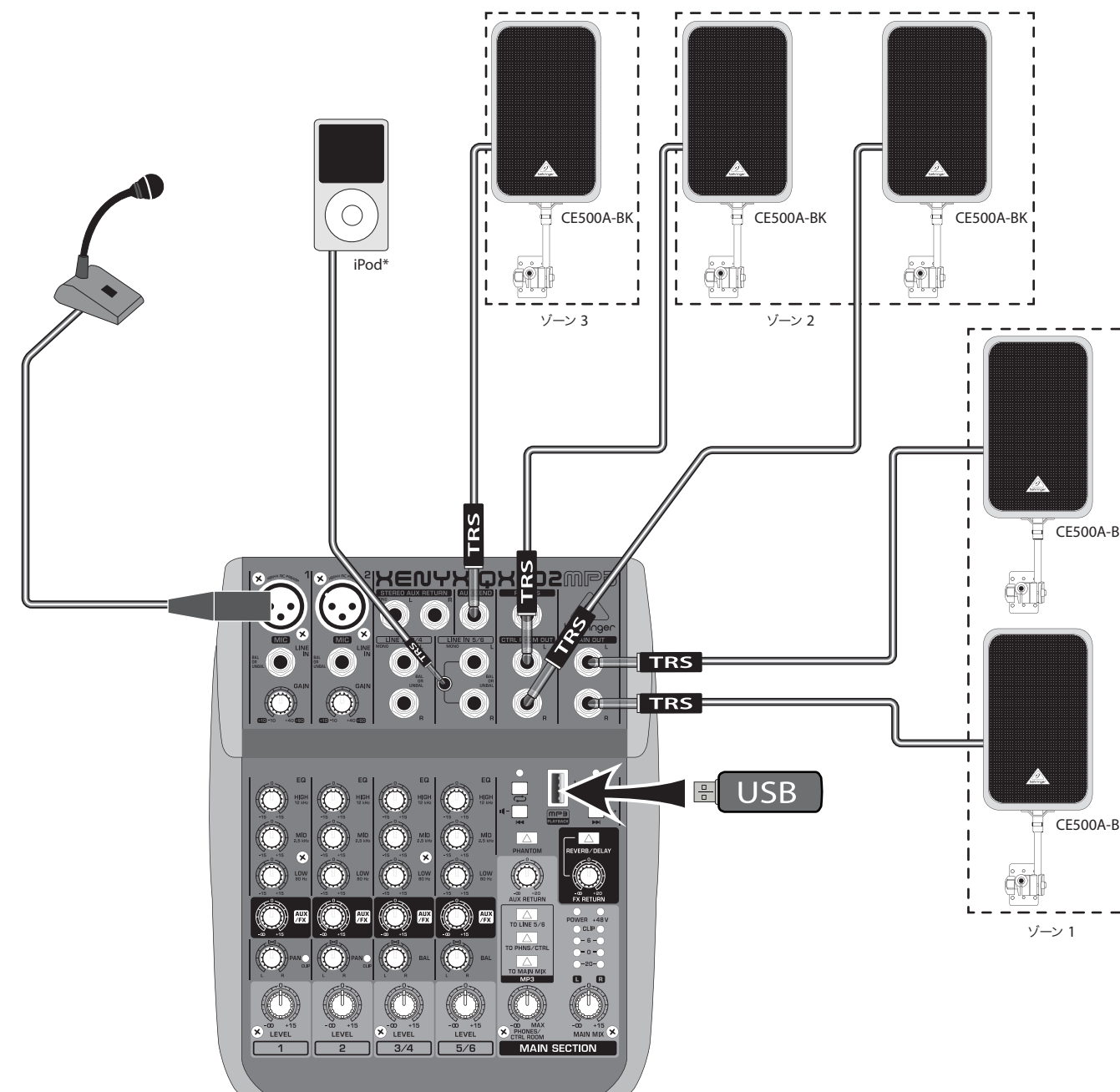
XENYX QX602MP3 フックアップ

ステップ 1: フックアップ

シンガーソングライター向け MP3 バッキング付きセットアップ



小型店舗／レストラン向けサウンドシステム MP3 再生、追加 iPod オーディオ、
マイクおよび独立 3 ゾーンのスピーカー・セットアップ

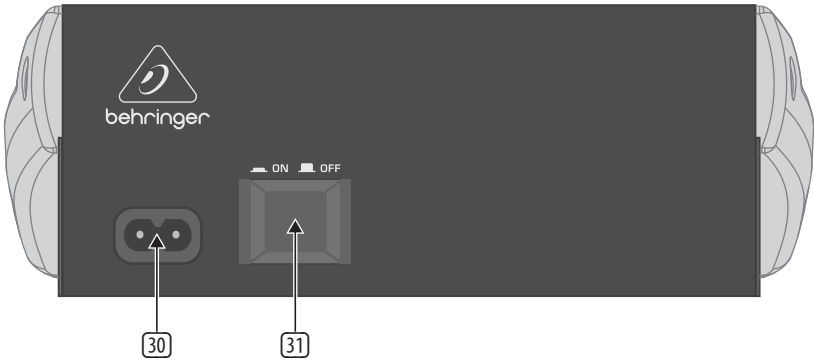
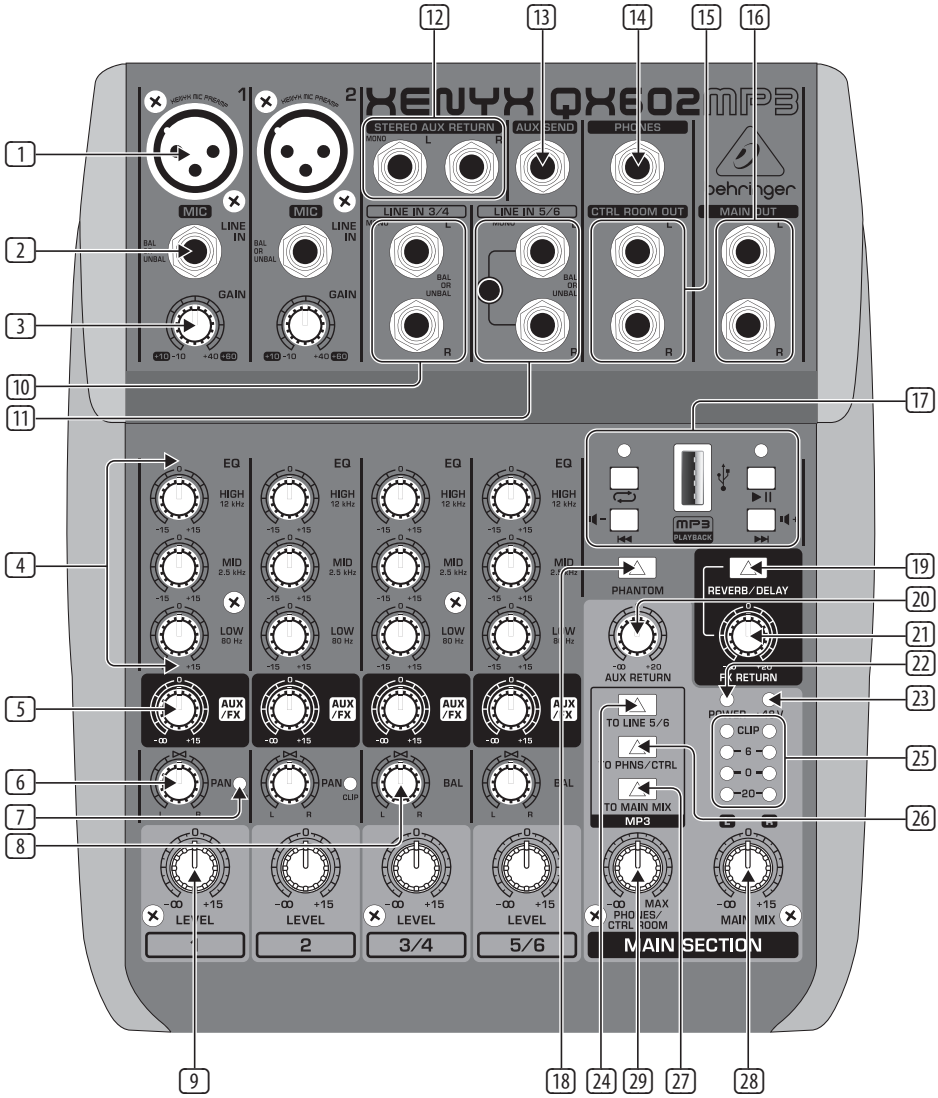


*iPod は Apple Inc. の商標です。

XENYX QX602MP3 コントロール

JP

ステップ 2: コントロール



XENYX QX602MP3 コントロール

ステップ 2: コントロール

- ① **MIC** (マイク) モノラルの XLR コネクター・バランス・マイクロフォン入力で、コンデンサー・マイクロフォン用の切り替え式 48V ファンタム電源も装備しています。ファンタム電源を有効にするには、PHANTOM (ファンタム) ボタンを押してください。 ファンタム電源有効時には、VU メーター・レベル LED のすぐ上にある、+48 V LED が点灯します。
- ② **LINE IN** (ライン入力) ¼ インチ TRS コネクターを装備したモノラルのバランス・ライン入力です。この端子にはアンバランス機器 (モノ・ジャック) も接続可能です。1つのチャンネルに一度に入力できるのは、マイクロフォン入力またはライン入力のいずれかのみになります。両端子を同時使用はできません！
- ③ **GAIN** (ゲイン) モノラル・チャンネル 1 および 2 の入力レベルを制御します。チャンネル入力への信号ソースの接続や取り外しの際には必ず、このツマミの位置を反時計回りいっぱいに絞ってください。
- ④ **EQUALIZER** (イコライザー) 各モノラル入力チャンネルの高域、中域および低域の各周波数帯を、ブーストまたはカットするのに使用するノブです。
- ⑤ **AUX/FX** (AUX/エフェクト) 外部エフェクト機器または内蔵リバーブおよびディレイ・ユニットに、チャンネル 1～6 の信号を加算してモノ・バスにしたものを送出するためのノブです。内蔵リバーブおよびディレイの場合、バス信号のルートは直列でプロセッサーへ、そしてエフェクト済み信号は、FX RETURN (エフェクト・リターン) ノブを使ってメイン・ミックスへブレンドできます。外部エフェクトの場合、モノ・バス信号はコンソールの AUX SEND (AUX センド) から出力されるので、そこから外部エフェクト機器へ信号を送出できます。エフェクト・ユニットから出力されるエフェクト信号は、コンソールの STEREO AUX RETURN (ステレオ AUX リターン) へ入力し、AUX RETURN (AUX リターン) ノブを使って、適宜メイン・ミックスにブレンドします。
- ⑥ **PAN** (パン) ステレオ音像内の、チャンネル信号の位置を決定します。

- ⑦ **CLIP LED** (クリップ LED) チャンネル 1 および 2 において、入力信号のレベルがチャンネルのヘッドルームを超過すると点灯します。その場合信号に歪みを生じることがあります。CLIP LED が継続点灯する場合、GAIN (ゲイン) ノブを反時計回りに動かして、CLIP LED が時折点灯する程度になるまで、入力レベルを下げてください。
- ⑧ **BAL** (バランス) LINE IN 3/4 (ライン入力 3/4) および LINE IN 5/6 (ライン入力 5/6) から、ステレオ・チャンネル 3/4 および 5/6 に送信されたステレオ信号の、相関的な左右の音量を調節します。
- ⑨ **LEVEL** (音量) メイン・ミックスにおける、各チャンネルのレベルを決定します。
- ⑩ **LINE IN 3/4** (ライン入力 3/4) ステレオ入力端子で、入力されたステレオ信号を、3/4 ステレオ・チャンネルに送ります。この入力部は、¼ インチ TRS コネクター経由で、外部機器からバランスおよびアンバランス・ステレオ信号を受信します。モノラル信号を接続する際には、“MONO” と記載されている ¼ インチ TRS ジャックをご使用ください。
- ⑪ **LINE IN 5/6** (ライン入力 5/6) ステレオ入力端子で、入力されたステレオ信号を、5/6 ステレオ・チャンネルに送ります。この入力部は、¼ インチまたは ⅛ インチ TRS コネクター経由で、外部機器からバランスおよびアンバランス・ステレオ信号を受信します。モノラル信号を接続する際には、“MONO” と記載されている ¼ インチ TRS ジャックをご使用ください。
- ⑫ **STEREO AUX RETURN** (ステレオ AUX リターン) 外部エフェクト機器からの出力 (原音信号は AUX SEND 端子より送出) をコンソールへ戻すための端子です。AUX RETURN ノブで、メイン・ミックスにおけるエフェクト済み信号の量を調節します。また STEREO AUX RETURN 接続を、追加の多目的信号入力としても使用可能ですが、その場合はエフェクト・リターンを、モノあるいはステレオの通常の入力チャンネルを使って、コンソールへ戻す必要があります。この代替方法を使用すると、エフェクト・リターン信号にチャンネル・イコライザーをかけることが可能になります。エフェクト・ユニットからのリターン信号がモノラルの場合、STEREO AUX RETURN の左チャンネル入力をご使用ください。

- ⑬ **AUX SEND** (AUX センド) AUX/FX ノブからの統合モノ信号を、外部エフェクト機器へ送出する ¼ インチ TRS 出力です。エフェクト・ユニットから出力されるエフェクト済み信号は、STEREO AUX RETURN 入力からミキサーへ戻し、AUX RETURN ノブをレベル・コントロールに使用して、メイン・ミックスへブレンドできます。
- ⑭ **PHONES** (ヘッドフォン) ¼ インチ TRS プラグのステレオ・ヘッドフォンを接続します。ヘッドフォン出力音量は、PHONES/CNTRL ROOM (フォン/コントロール・ルーム) ノブで調節します。PHONES ジャックおよび CNTRL ROOM OUT (コントロール・ルーム出力) ジャックは、同一の信号およびレベル・コントロールを共有します。
- ⑮ **CNTRL ROOM OUT** (コントロール・ルーム出力) ステレオ・メイン・ミックスの複製を、モニター・スピーカーその他の機器に出力する ¼ インチ TRS ジャックです。CTRL ROOM OUT のレベルは PHONES/CTRL ROOM ノブで調節します。PHONES ジャックおよび CNTRL ROOM OUT ジャックは、同一の信号およびレベル・コントロールを共有します。
- ⑯ **MAIN OUT** (メイン出力) ¼ インチ TRS ジャックで、モニター・スピーカー、観客用メイン・スピーカー、その他の機器にメイン・ミックスを送信します。MAIN OUT 音量は、MAIN MIX (メイン・ミックス) ノブで調節します。
- ⑰ **MP3 PLAYBACK** (MP3 再生) MP3 ファイルを記録した MP3 フラッシュドライブを接続する入力端子です。この MP3 PLAYBACK コントロールは、フラッシュドライブの MP3 の操作や再生をつかさどります。MP3 プレイバックのミキサー内での経路選択には、TO LINE 5/6 (ライン 5/6 へ)、TO PHNS/CTRL (フォン/コントロールへ) または TO MAIN MIX (メイン・ミックスへ) ボタンを押してください。MP3 プレイヤーは、オーディオファイルの日付順に各トラックを再生します。
- ⑱ **PHANTOM** (ファンタム) ボタン このボタンを押すと、XLR MIC 入力に +48 V のファンタム電源を供給します。ファンタム電源有効時、VU メーター レベル・インディケーター LED のすぐ上にある、+48 V LED が点灯します。

- ⑲ **REVERB/DELAY** (リバーブ・ディレイ) ボタン 押すと、内蔵ディレイ・エフェクト・プロセッサーを選択します。ボタンをリリースした状態では、内部リバーブ・エフェクト・プロセッサーを選択します。内蔵エフェクターに信号を送るには、AUX/FX ノブを使用します。
- ⑳ **AUX RETURN** (AUX リターン) ノブ STEREO AUX RETURN への入力信号の、メイン・ミックスにおけるレベルを調節します。
- ㉑ **FX RETURN** (エフェクト・リターン) ノブ 内蔵エフェクト・プロセッサーのメイン・ミックスにおける出力レベルを調節します。
- ㉒ **POWER LED** (電源 LED) ミキサーの電源がオンになっている時に点灯します。
- ㉓ **+48 V** ボタン PHANTOM ボタンを押して、ファンタム電源が有効になっている時に点灯します。
- ㉔ **MP3/TO LINE 5/6** (MP3/ライン 5/6 へ) ボタン 押下時、MP3 の再生信号をステレオ・チャンネル 5/6 へ送ります。MP3 再生信号をチャンネル 5/6 に送ることにより、チャンネル 5/6 の LEVEL (音量) コントロールで、メイン・ミックス内の MP3 オーディオの音量を調節可能になります。
- ㉕ **VU METER** 4 セグメントのレベル・インディケーター LED で、メイン・ミックス全体の信号レベルを表示します。
- ㉖ **MP3/TO PHNS/CTRL** (MP3/フォン/コントロールへ) ボタン このボタンを押すと、MP3 再生信号を PHONES および CTRL ROOM OUT ジャックへ送出します。
- ㉗ **MP3/TO MAIN MIX** (MP3/メイン・ミックスへ) ボタン このボタンを押すと、MP3 再生信号を直接メイン・ミックスに送出します。

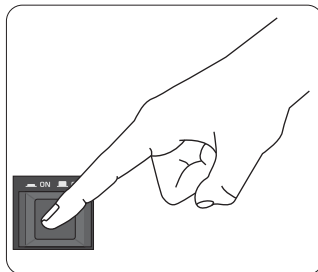
- ㉘ **MAIN MIX** (メイン・ミックス) ノブ MAIN OUT (メイン出力) から出力されるメイン・ミックスの最終的な出力レベルを調節します。
- ㉙ **PHONES/CTRL ROOM** (フォン/コントロール・ルーム) ノブ PHONES および CNTRL ROOM OUT へ出力する、メイン・ミックスのレベルを調節します。
- ㉚ **AC INPUT** (AC 入力) ジャック 付属の電源ケーブルをここに接続します。
- ㉛ **POWER** ボタンはユニットのオンとオフを切り替えます。

XENYX QX602MP3 はじめに

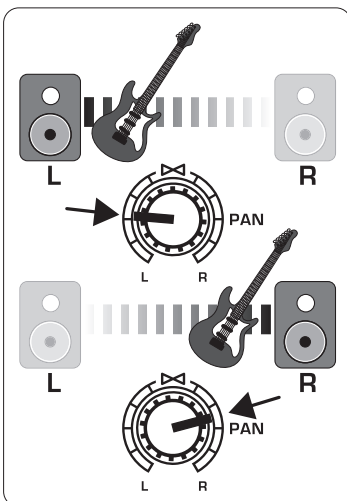
JP

ステップ 3: はじめに

- 必要な接続をすべて済ませます。まだ電源は入れないでください。
- オーディオソースの電源をオンにします (ミキサー、マイクロフォン、楽器)。
- ミキサーの電源をオンにします。

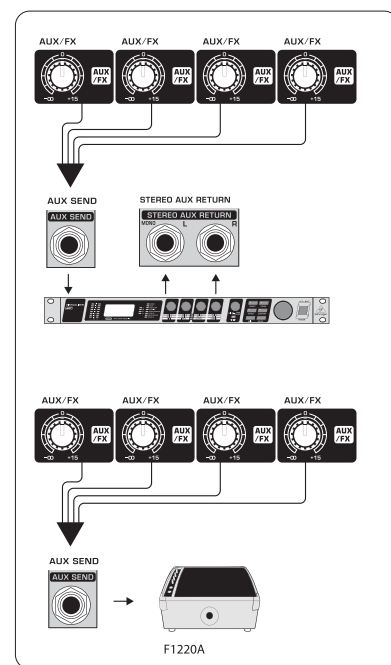


- すべてのコントロール類を上記にしたがい設定します (EQ および PAN/BAL は中央に、そのほかのすべては下げる/オフにします)。
- 各チャンネルの GAIN を設定します。詳しくはゲイン設定の項をご覧ください。
- MAIN MIX ノブおよび PHONES/CTRL ROOM ノブを、反時計回りいっぱいに絞った状態で、パワー・アンプおよびパワード・スピーカーをオンにします。
- 各 LEVEL ノブを、好みのレベルになるまで時計回りに動かし、各マイクロフォンおよび楽器のレベルを設定します。
- 必要に応じ、PAN または BAL ノブを使用し、ステレオ画像内のチャンネルの左右位置を調節します。



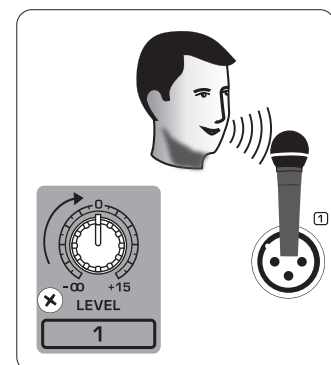
- MAIN MIX を時計回りに動かして、ミキサーからパワー・アンプまたはパワード・ミキサーへの全体音量を調節します。VU メーターの上にある、赤色の CLIP LED が点灯した場合は、CLIP LED がたまに点灯する程度まで、MAIN MIX ノブを反時計回りに動かします。

- チャンネルの AUX/FX ノブおよびマスター AUX SEND ノブを使用して、チャンネル信号を、AUX SEND ジャックに接続されているエフェクト・プロセッサまたはモニター・スピーカーに送出します。エフェクトの場合、機器からの出力信号を STEREO AUX RETURN ジャックへ戻します。

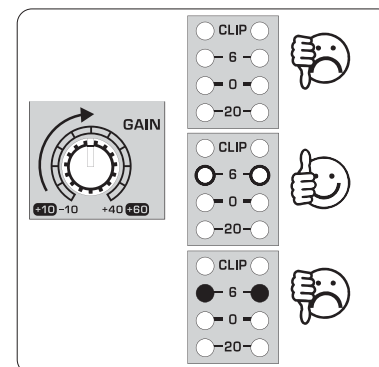


セッティングおよびチャンネル・ゲイン

- チャンネル 1 の LEVEL ノブを 0 に設定します。チャンネル 1 に接続したマイクロフォンまたは楽器をノーマルな音量で演奏します。



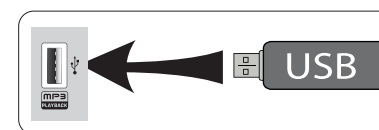
- 歌いながら/演奏しながら、チャンネル 1 の GAIN コントロールを動かして、チャンネル 1 の CLIP LED がたまに点灯するレベルに設定します (点灯が頻繁にならないよう設定します)。



- チャンネル 2 でも、上記 1, 2 の手順を繰り返します。

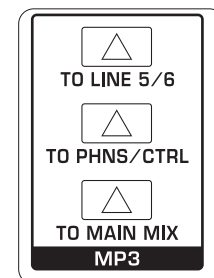
MP3 再生

- MP3 ファイルを記録した USB 機器を MP3 PLAYBACK USB ジャックに接続します。

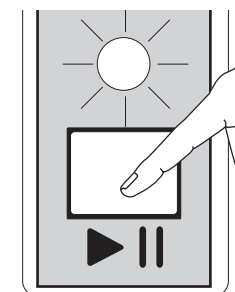


- AUX RETURN ノブの下にある、MP3 セクション内の 3 つのボタンで、配線経路を設定します。

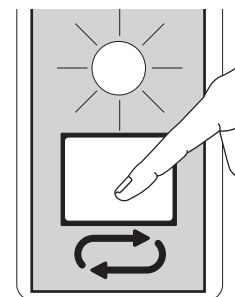
- TO LINE 5/6 (ライン 5/6 へ) アナログから MP3 に、ステレオ・チャンネル 5/6 のソースを交換します。この経路を選択すると、EQ およびエフェクト、BAL ノブによるステレオ・バランス変更、そしてチャンネル 5/6 の LEVEL ノブでミックス全体における MP3 音量の調節が可能になります。
- TO PHNS/CTRL MP3 オーディオを PHONES および CTRL ROOM OUT 出力へ送出します。PHONES/CTRL ROOM ノブで出力レベルを調節可能になります。
- TO MAIN MIX MP3 オーディオを直接メイン・ミックスに送ります。



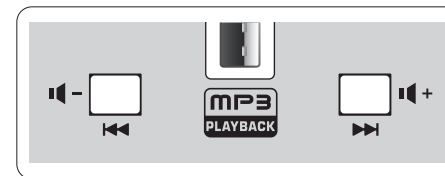
- MP3 PLAY ボタンを押し、再生および一時停止をおこないます。再生中には、再生ボタンの上の LED が点滅します。再生を一旦停止すると、LED の点滅が止まり、継続点灯します。



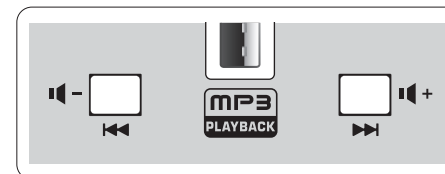
- MP3 をループ再生するには、リピート・ボタンを押します。ループ有効時は、リピート・ボタンの上の LED が点灯します。



- MP3 ファイルを前後スキップするには、早送り/早戻しボタンを任意の時間押し続けて放します。



- MP3 PLAYBACK セクションからの MP3 音量を調節するには、早送り/早戻しボタンを長押しします。



技術仕様

マイク入力	
タイプ	2 x XLR、 バランスディスクリート入力回路、チャンネル 1 および 2
マイク EIN @ +60 dB ゲイン (20 Hz~20 kHz)	
@ 0 Ω ソース抵抗	-129 dB / -131 dBA 加重
@ 50 Ω ソース抵抗	-128 dB / -130 dBA 加重
@ 150 Ω ソース抵抗	-127 dB / -129 dBA 加重
周波数応答 (-3 dB) @ + 10dB ゲイン	<7 Hz~80 kHz (-3 dB)
周波数応答 (-3 dB) @ + 60dB ゲイン	30 Hz~30 kHz (-3 dB)
ゲイン範囲	+10 dB~ + 60 dB
最大 入力レベル	+11 dBu @ + 10 dB ゲイン
インピーダンス	2 kΩ、 バランス
信号対雑音比	106 dB / 108 dB A 加重 (11 dBu In @ +10 dB ゲイン)
歪み (THD + N)	0.003% / 0.002%、 A 加重
ファンタム電源	+48 V、 切り替え可能
ライン入力	
タイプ	2 x ¼" TRS コネクタ、 バランス型、チャンネル 1 および 2
インピーダンス	20 kΩ 平衡、 10 kΩ 不平衡
ゲイン範囲	-10 dB~ + 40 dB
最大 入力レベル	+30 dBu @ -10 dB ゲイン
ステレオ入力	
タイプ	4 x ¼" TRS コネクタ、 バランスチャンネル 3~6
インピーダンス	20 kΩ 平衡、 10 kΩ 不平衡
最大 入力レベル	+22 dBu
タイプ	1 x ⅙" TRS コネクタ、 不平衡、チャンネル 5 および 6
インピーダンス	10 kΩ
最大 入力レベル	+22 dBu
チャンネル EQ	
低	±15 dB @ 80 Hz、 シェルフ
ミッド	±15 dB @ 2.5 kHz
高い	±15 dB @ 12 kHz、 シェルフ
補助送信	
タイプ	1 x ¼" TRS コネクタ、 バランス
インピーダンス	240 Ω
最大 出力レベル	+22 dBu
ステレオ補助リターン	
タイプ	2 x ¼" TRS コネクタ、 不平衡
インピーダンス	10 kΩ
最大 入力レベル	> +26 dBu
主な出力	
タイプ	2 x ¼" TRS コネクタ、 バランス
インピーダンス	240 Ω、 バランス
最大 出力レベル	+22 dBu

制御室の出力	
タイプ	2 x ¼" TRS コネクタ、 バランス
インピーダンス	240 Ω、 バランス
最大 出力レベル	+22 dBu
電話出力	
タイプ	1 x ¼" TRS コネクタ、 バランス
最大 出力レベル	+17 dBu /150 Ω
MP3 再生	
タイプ	USB タイプ A
ファイルシステム	FAT 16、 FAT 32
フォーマット	MP3 (DBR & VBR)
ビットレート	32~320 kbps
サンプルレート	32 kHz、 44.1 kHz、 48 kHz
メインミックスシステムデータ (ノイズ)	
メインミックス @-∞、チャンネルフェーダー @-∞	-96.5 dB / -99 dBA 加重
メインミックス @ 0 dB、チャンネルフェーダー @-∞	-90.7 dB / -93 dBA 加重
メインミックス @ 0 dB、チャンネルフェーダー @ 0 dB	-88 dB / -90 dBA 加重
電源/電圧	
スイッチモード電源	100-240 V~、 50/60 Hz
消費電力	15 W
主電源接続	標準 IEC C8 レセプタクル
寸法/重量	
寸法 (H x W x D)	75 x 195 x 230 mm (3.0 x 7.7 x 9.1")
重量	1.4 kg (3.1 lbs)

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。
ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. **故障:** Music Tribe デイラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. **電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

JP

We Hear You